



三菱業務用ロスナイ システム部材

外部モニター出力部材

形名

PZ-N4GS

適用形名

LGH-N15 ~ 65RXW, LGH-N80・100RXV(D), LGH-N150・200RXVD
 LGH-RN15 ~ 100RXV(D), LGH-RN150・200RXVD
 LGH-N15 ~ 65RXW₂, LGH-N80・100RXV₂(D), LGH-N150・200RXV₂D
 LGH-RN15 ~ 100RXV₂(D), LGH-RN150・200RXV₂D

据付工事説明書

販売店・工事店様用

据付工事を始める前に必ずこの据付工事説明書をよくお読みになり、正しく安全に据付けてください。

据付工事は、販売店様、または専門の工事店様が実施してください。

間違った工事は、故障や事故の原因になります。

お客様ご自身では据付けないでください。(安全や機能の確保ができません)

据付工事が終わりましたら、この説明書はお客様に必ずお渡しください。

安全のために必ず守ること

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、

次の表示で区分して説明しています。

	警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの
	注意	誤った取扱いをしたとき、軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの

■“図記号”の意味は次のとおりです。

	禁止		浴室据付禁止
	分解禁止		指示に従い必ず行う

警告

	高温(40℃以上)や直接炎があたったり、油煙の多い場所には据付けない 火災の原因	指示に従い必ず行う	据付け後長期間で使用にならない場合は、必ず分電盤のブレーカーを切る 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因
	改造や必要以上の分解をしない 火災・感電・けがの原因		電気工事は、電気工事士の有資格者が規定・基準(*)や据付工事説明書に従い据付ける (*)「電気設備に関する技術基準」、「内線規程」 電源回路容量不足や取付不備があると感電、火災の原因
	浴室など湿気の多い場所には据付けない 感電および故障の原因		接続する機器は必ず専用回路とし、かつ接続負荷に応じた電圧・ブレーカーを使用する 漏電した場合火災の原因
	定格電圧、制御容量範囲内で使用する 間違った電源で使用すると、火災や感電の原因		接続する機器の漏電保護用に電源側へ漏電ブレーカーを使用する 漏電した場合火災の原因
	指定の電線を使用して、抜けないように確実に接続する 接続に不備があると火災の原因		コントロールボックスカバーは施工後、必ず閉める ほこり・湿気などにより漏電・火災の原因 システム部材取付け後、カバー内側に出たねじ 先端部はねじキャップで必ず保護する
	電気工事の際は、必ず分電盤のブレーカーを切る 感電および火災の原因		

安全のために必ず守ることにつき

⚠ 注意



指示に従い
必ず行う

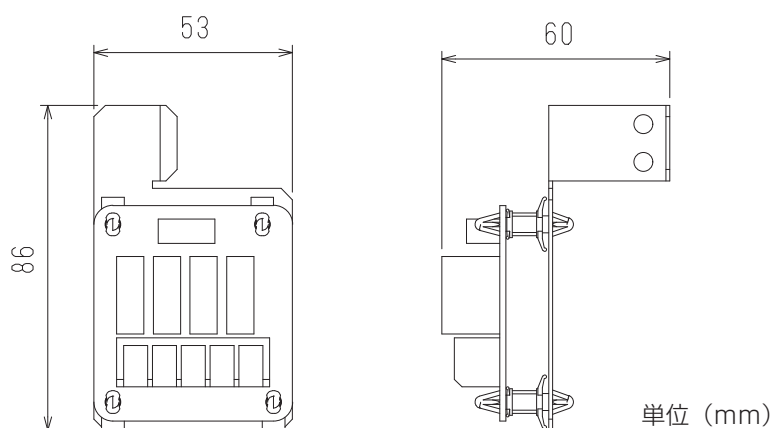
ねじは必ず指定のものを使用する
指定以外のものを使用すると、落下の原因



指示に従い
必ず行う

据付けの際は手袋を着用する
着用しないとけがの原因

外形寸法図



付属部品

取付ねじ (十字穴付トラスねじ M4 × 8) …2本
接続ケーブル (ロスナイ本体との接続用) …1本

お願い

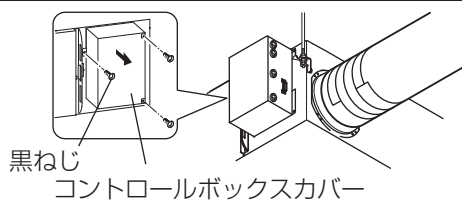
・ 開梱時に基板を傷つけないようにしてください。

据付方法

必ずロスナイ本体の元電源を「切」の状態で行う。

コントロールボックスカバーをはずす

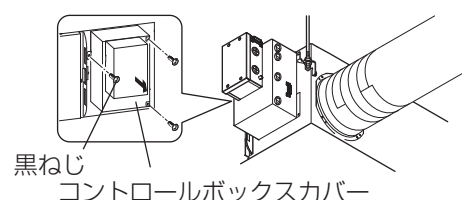
LGH-N15 ~ 65RXW, N80・100RXV(D) タイプの場合



黒ねじ
コントロールボックスカバー

黒ねじ3本をはずして、コントロールボックスカバーをはずす。

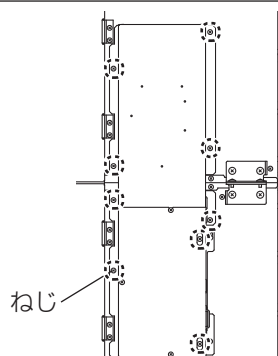
LGH-RN15 ~ 100RXV(D) タイプの場合



黒ねじ
コントロールボックスカバー

黒ねじ3本をはずして、コントロールボックスカバーをはずす。

LGH-N150・200RXVD, RN150・200RXVD タイプの場合



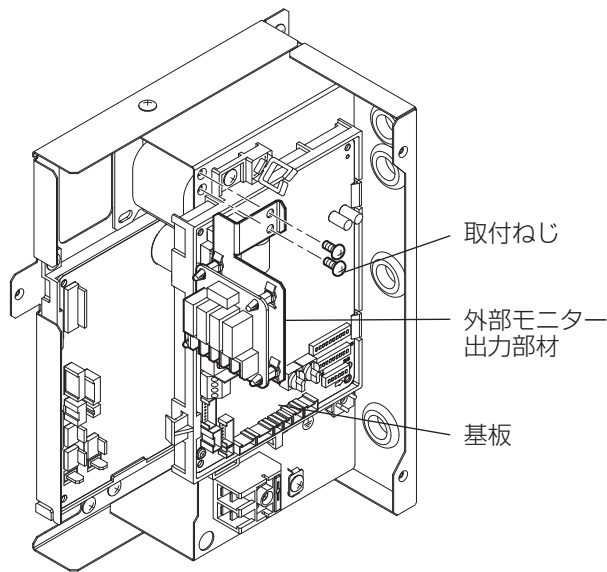
ねじ

ねじ9本をはずして、コントロールボックスカバーをはずす。

1

2

2



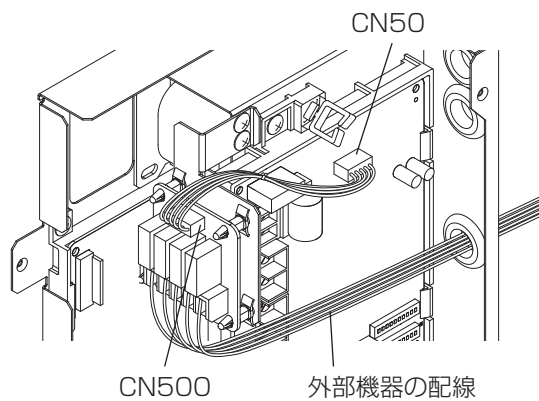
外部モニター出力部材の取付け

付属の取付ねじ（2本）を使用して、基板に外部モニター出力部材を取付ける。

お願い

- 必ず付属の取付ねじを使用してください。
- ねじの締付トルクは $1.42 \pm 0.25 \text{N} \cdot \text{m}$ としてください。
- 取付けの際はロスナイ本体の制御基板を工具などで傷つけないよう注意してください。

3



ケーブルの接続、外部機器の配線

1. 付属の接続ケーブルを外部モニター出力部材のコネクター(CN500)、ロスナイ本体のコネクター(CN50)に接続する。
2. 次ページの「■配線図」を参照し、外部機器の配線を行う。
3. 元の通りコントロールボックスカバーを取付ける。

お願い

- コネクター接続は「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。
- コネクターに力がかからないようにしてください。
- 配線は、基板面に接触しないよう注意してください。

電気工事

警告

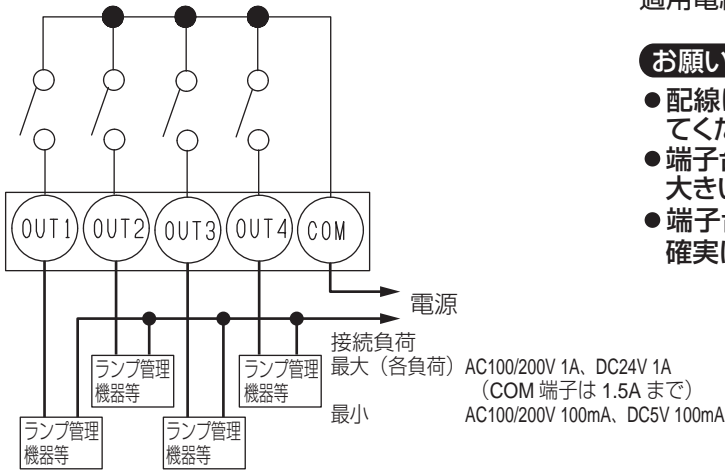
- 定格電圧、制御容量範囲内で使用する
指定以外で使用すると、火災や感電の原因
- 端子台接続部は、指定の電線を使用して、抜けないように確実に接続する
接続に不備があると火災の原因
- 電気工事は、電気工事士の有資格者が規定・基準（*）や据付工事説明書に従い据付ける
（*）「電気設備に関する技術基準」、「内線規程」
電源回路容量不足や取付不備があると感電、火災の原因
- 接続する機器は必ず専用回路とし、かつ接続負荷に応じた電圧・ブレーカーを使用する
漏電した場合火災の原因
- 接続する機器の漏電保護用に電源側へ漏電ブレーカーを使用する
漏電した場合火災の原因
- 電気工事の際は、必ず分電盤のブレーカーを切る
感電および火災の原因

ロスナイ本体の TM3 端子、および外部モニター出力部材の各端子より、ロスナイの運転、異常、普通換気、給気用送風機動作、排気用送風機動作の信号を取り出せます。

接続端子	出力※
ロスナイ本体	⑨ - ⑩間 運転モニター
PZ-N4GS	COM-OUT1 間 異常モニター
	COM-OUT2 間 普通換気モニター
	COM-OUT3 間 給気用送風機モニター
	COM-OUT4 間 排気用送風機モニター

※工場出荷時。
ジーニアスリモコンから、各端子の出力信号を任意に変更可能です。

■ 結線図

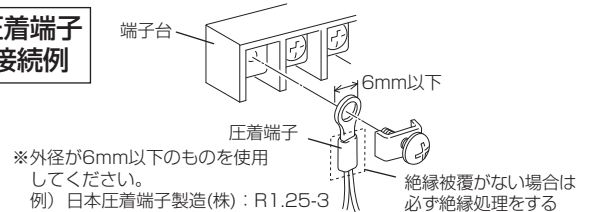


結線図を参照して外部モニター出力部材の端子に接続する。
適用電線 (推奨) : 単線φ0.8 ~ φ1.2
より線 0.5mm² ~ 1.5mm²

お願い

- 配線は、ロスナイ本体の制御基板面に接触しないように注意してください。誤動作の原因となります。
- 端子台のねじは0.5~0.6N・mで締めてください。0.6N・mより大きいトルクで締めると、基板が破損するおそれがあります。
- 端子台1か所に2本接続する場合は、圧着端子などを使用して確実に接続してください。3本以上接続しないでください。

圧着端子 接続例



機能設定

- ジーニアスリモコンを使用している場合、各端子から出力される信号を任意に変更可能です。
- ・ ジーニアスリモコンからの変更方法は、ジーニアスリモコンの据付工事説明書を参照してください。
 - ・ 1つのジーニアスリモコンでロスナイを複数台運転する場合、ロスナイ1台ごとに機能設定を行うにはそれぞれのロスナイに M-NET アドレスの設定が必要です。
 - ・ 工場出荷時から変更した場合、表のチェック欄に記入するなど、必ず据付工事後も変更内容が確認できるようにしてください。(ロスナイ本体の制御基板が故障した場合など、設定内容を確認できない場合があります)
- ※ ON : 外部モニター出力端子の接点が閉 (ショート) となります。

設定端子	ジーニアスリモコン		動作
	機能設定 No.	機能設定値 <input type="checkbox"/>	
COM-OUT1 間	13	0	運転モニター出力 ロスナイの運転時に ON します。
		1	異常モニター出力 (工場出荷時) ロスナイの異常時に ON します。
		2	普通換気 (バイパス換気) モニター出力 ダンパー動作が普通換気時に ON します。
		3	給気用送風機モニター出力 給気用送風機の運転時に ON します。
		4	排気用送風機モニター出力 排気用送風機の運転時に ON します。

設定端子	ジーニアスリモコン		動作
	機能設定 No.	機能設定値 <input type="checkbox"/>	
COM-OUT2 間	14	0	運転モニター出力 ロスナイの運転時に ON します。
		1	異常モニター出力 ロスナイの異常時に ON します。
		2	普通換気 (バイパス換気) モニター出力 (工場出荷時) ダンパー動作が普通換気時に ON します。
		3	給気用送風機モニター出力 給気用送風機の運転時に ON します。
		4	排気用送風機モニター出力 排気用送風機の運転時に ON します。

設定端子	ジーニアスリモコン		動作
	機能設定 No.	機能設定値 <input type="checkbox"/>	
COM-OUT3 間	15	0	運転モニター出力 ロスナイの運転時に ON します。
		1	異常モニター出力 ロスナイの異常時に ON します。
		2	普通換気 (バイパス換気) モニター出力 ダンパー動作が普通換気時に ON します。
		3	給気用送風機モニター出力 (工場出荷時) 給気用送風機の運転時に ON します。
		4	排気用送風機モニター出力 排気用送風機の運転時に ON します。

設定端子	ジーニアスリモコン		動作
	機能設定 No.	機能設定値 <input type="checkbox"/>	
COM-OUT4 間	16	0	運転モニター出力 ロスナイの運転時に ON します。
		1	異常モニター出力 ロスナイの異常時に ON します。
		2	普通換気 (バイパス換気) モニター出力 ダンパー動作が普通換気時に ON します。
		3	給気用送風機モニター出力 給気用送風機の運転時に ON します。
		4	排気用送風機モニター出力 (工場出荷時) 排気用送風機の運転時に ON します。

据付工事後の確認

本体の据付工事が完了しましたら、下表に従ってもう一度点検してください。
不具合がありましたら必ず直してください。

試運転前に下記事項をご確認いただき、必ずチェックボックス をチェック願います。

- 接続電線は結線図通り結線されていますか？
- 接続負荷の容量は最大と最小の範囲内になっていますか？
- 接続電線の端子台への接続は確実ですか？
- 接続電線がロスナイ本体の制御基板面に接触していない状態ですか？
- 基板上的コネクターのはずれはありませんか？
- 機能設定は正しく設定されていますか？

試運転

ロスナイ本体の据付工事説明書に従って試運転を行ってください。